

## ヨコハマトリエンナーレ 2017 の開催報告について



### 1 開催概要

- (1) タイトル ヨコハマトリエンナーレ 2017 「島と星座とガラパゴス」
- (2) 会 期 平成 29 年 8 月 4 日（金）～11 月 5 日（日）
- (3) 会 場 横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫 1 号館、横浜市開港記念会館地下
- (4) ディレクターズ 逢坂恵理子、三木あき子、柏木智雄
- (5) 作家数 38 組 1 プロジェクト

### 2 来場者数

259,032 人

<内訳>

横浜美術館	横浜赤レンガ 倉庫 1 号館	横浜市開港 記念会館地下	ヨコハマラウンド等 関連プログラム
131,112	76,780	42,133	9,007

### 3 チケット販売枚数

102,527 枚

<内訳>

前売券	当日券
15,717	86,810

### 4 報道実績

6,073 件（うち海外：216 件） ※日本を含む 19 の国と地域、11 月 9 日現在

<内訳>

（単位：件）

テレビ	CATV	ラジオ	新聞	雑誌	WEB	その他
20(0)	1,564(0)	36(0)	450(2)	234(22)	3,692(187)	77(5)

※（ ）の数字は、海外の露出件数。内数。

<主な報道実績>

- テレビ 日曜美術館（NHK）、NEWS ZERO（日本テレビ）、めざましテレビ（フジテレビ）  
新聞 朝日新聞、日本経済新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、  
東京新聞、神奈川新聞、  
海外 THE JAPAN TIMES（新聞）、Air France Madame（雑誌・仏）、TIME OUT TOKYO（雑誌）、  
Art Review（雑誌・英国）、Art In Culture（雑誌・韓国）、秋刀魚（雑誌・台湾）

## 5 成果・実績

### (1) 「接続と孤立」をテーマにした国際展

「島と星座とガラパゴス」のタイトルのもと、私たちを取り巻く社会や人間のあり方を反映した密度の濃い展示がされ、多くの方々から強い共感を得るとともに高い評価をいただきました。



【横浜美術館会場の様子】



【横浜赤レンガ倉庫1号館会場の様子】

### (2) 分かりやすく展示会の魅力を伝える取組

市民サポーターによるガイドに加え、今回初めて、ガイドブックやスマートフォンアプリによる音声ガイドを日英2か国語で無料提供し、WEB サイトも多言語（日英を含む9言語）で用意しました。

また、すべての作品で写真撮影を可能とする等、親しみやすい取組を進めました。

- ・外国人来場者数：7,059人
- ・アプリダウンロード数：12,362件



【無料ガイドブック（左：英語、右：日本語）】



【音声ガイド機能を持ったスマートフォンアプリ画面】

### (3) 誰もが鑑賞しやすい取組

会場間無料バスのノンステップバスでの運行、障害のある方等にむけたワークショップの開催やチラシの作成など、障害の有無にかかわらずアートに触れるきっかけを作る取組を進めました。

- ・ 障害のある方及びその介護者の来場者数：9,362人
- ・ 障害のある方に向けたプログラム数：のべ14回



【視覚障害者のためのガイドツアーの様子】



【特別支援学校の生徒による来場者向けワークショップの様子】

### (4) 次世代育成の取組

子ども向け鑑賞ポケットガイドを市内全小中学校等の児童・生徒へ配付したほか、事前ガイダンス付きの学校団体鑑賞プログラムやワークショップ等を行いました。

- ・ 中学生以下来場者数：26,988人  
(うち学校団体の来場者数：129団体、5,473人)
- ・ 子ども向けプログラム数：31回



【サポーターによる事前ガイドを受ける子どもたち】



【商業施設でのワークショップの様子】

(5) 横浜トリエンナーレサポーターの活動 (サポーター登録数 1,474 人 H29. 11. 5 現在)

分かりやすい日英での作品ガイド活動や来場者への周辺情報等の案内、アーティストの運営サポートなど、各種活動をしていただきました。

- ・会期中のサポーター活動参加人数：のべ 3,289 人
- ・サポーターによるプログラム数：689 回
- ・サポータープログラムへの参加者数：11,155 人



【サポーターによるワークショップの様子】



【サポーターによる作品ガイドの様子】

(6) 連携によるまちへの広がり

BankART1929 及び黄金町エリアマネジメントセンターの事業とのセット券を販売し、会場間無料バスを運行するほか、パラトリエンナーレをはじめ、創造界限拠点等のプログラムと連携しました。

また、応援プログラムとして、公募により集まった、市内で開催される様々なイベント・企画との広報連携を実施しました。(110 プログラム)



【会場間無料バス 撮影：田中雄一郎

ジェニー・ホルツァー《自明の理》より 2017 ©2017 Jenny Holzer, member Artists Rights Society (ARS), NY 】



【旭区での応援プログラムの様子】

## (7) グッズ展開

メインビジュアルやトリエンナーレロゴ等を使用した公式グッズを販売しました。横浜赤レンガ倉庫1号館のショップでは、市内クリエイターが制作したグッズ等も販売しました。

- ・クリエイターグッズ数：54組、124アイテム



【公式グッズのバッグや飴、クリアファイル  
撮影：加藤健】



【市内クリエイターが制作したグッズ等】

## (8) 国内外ネットワークの構築

世界の国際展ネットワーク会議（IBA 総会）と国内の国際展ネットワーク会議（CCNJ 国際展部会）を横浜で開催しました。特に IBA 総会では、世界の国際展で活躍する重要な関係者に対して、世界における横浜トリエンナーレのプレゼンスを再確認いただけました。

- ・第4回 IBA\*総会（9月25日～28日） 19か国のべ215人（文化庁共催公開セミナー含む）  
※IBA：International Biennale Association。世界の国際展ネットワーク組織（45か国、114の団体と個人／平成29年4月現在）。
- ・創造都市ネットワーク日本（CCNJ）国際展部会（9月27日） 18団体30人  
※CCNJ：Creative City Network of Japan（96自治体、36団体／平成29年8月現在）



【三溪園鶴翔閣でのIBA理事会記念撮影の様子】



【BUKATSUDOでのCCNJ国際展部会担当者ミーティングの様子】

<参考>第1回～第6回開催実績

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
開催年	2001	2005	2008	2011	2014	2017
テーマ	メガ・ウェイブ 新たな総合に向けて	アートサーカス 日常からの跳躍	TIME CREVASSE タイムクレヴァス	OUR MAGIC HOUR 世界はどこまで知ること ができるか？	華氏451の芸術： 世界の中心には 忘却の海がある	島と星座とガラパゴス
ディレクター	アーティストック・ ディレクター： 河本 信治 建島 哲 中村 信夫 南條 史生	総合ディレクター： 川俣 正	総合ディレクター： 水沢 勉	総合ディレクター： 逢坂 恵理子 アーティストック・ ディレクター： 三木 あき子	アーティストック・ ディレクター： 森村 泰昌	ディレクターズ： 逢坂恵理子 三木あき子 柏木智雄
会期	9月2日～11月11日 (67日間)	9月28日～12月18日 (82日間)	9月13日～11月30日 (79日間)	8月6日～11月6日 (83日間)	8月1日～11月3日 (89日間)	8月4日～11月5日 (88日間)
主会場	[2会場] パシフィコ横浜展示 ホール(C,D) 横浜赤レンガ倉庫1号 館	[1会場] 山下ふ頭3号・4号 上屋	[4会場] 新港ピア 日本郵船海岸通倉庫 (BankART Studio NYK) 横浜赤レンガ倉庫1号館 三溪園 他無料3会場	[2会場] 横浜美術館 日本郵船海岸通倉庫 (BankART Studio NYK) 他無料2会場	[2会場] 横浜美術館 新港ピア	[3会場] 横浜美術館 横浜赤レンガ倉庫1号 館 横浜市開港記念会館 地下
参加作家数	109作家	86作家	72作家	77組1コレクション	65組	38組1プロジェクト
総入場者数	約35万人	約19万人	約55万人	約33万人	約21万人	約26万人
有料会場 入場者数※	約35万人	約16万人	約31万人	約30万人	約21万人	約25万人
うち中学生以下	記録なし	記録なし	記録なし	記録なし	26,381人	26,988人
うち外国人	記録なし	記録なし	記録なし	記録なし	4,501人	7,059人
チケット 販売枚数	約17万枚	約12万枚	約9万枚	約17万枚	約10万枚	約10万枚
サポーター 登録者数	719人	1,222人	1,510人	940人	1,631人	1,474人 ※2017.11.5時点
サポーター 会期中 のべ活動数	記録なし	記録なし	記録なし	1,340人	2,449人	3,289人
報道実績	237社以上 (うち海外36社以上) ※掲載件数は記録なし	1,089件 (うち海外40件)	1,233件 (うち海外165件)	1,763件 (うち海外139件)	3,899件 (うち海外117件)	6,073件 (うち海外216件) ※2017.11.9時点

※ 有料会場入場者数は、有料会場の延べ入場者数